



学校だより

川越市立山田中学校

令和2年6月1日 発行

子ども達とともに！ 感染防止に努めながら 学校再開

校長 大澤由美子

学校が再開しました。保護者の皆様には、臨時休業中の度重なる急な対応や変更に対して、ご理解とご協力をいただきましたことに心から感謝申し上げます。

先週は学級ごとに分散した形での登校日を実施しました。体育館に生徒が集まる様子を見て、久しぶりに学校が学校らしい姿を取り戻したと感じました。3月2日から突然の臨時休業に入り、学校に通わない日が続いていた子ども達には、これからの学校生活で楽しみにしていることや、やりたいことがたくさんあると思います。感染防止に気を付けながらになるため、思いどおりにできない部分もあるかもしれませんが、ひとつひとつ頑張っていってほしいと思います。反対に、心配なことや不安なこともあるかもしれませんが、3ヶ月ぶりの学校ですから、当然のことです。特に1年生は、休みの間に小学校から中学校へと変わっているのです、2・3年生以上に不安を感じていると思います。子ども達には不安を大きく溜め込まずに、教職員に相談してほしいと思います。学校では段階的に教育活動を再開し、教育相談等を行いながら、円滑に学校生活に戻れるようサポートをして参ります。保護者の皆様も、何かあればご相談ください。

今は、大人も子どもも、自分自身と周りの人の健康を守ることを第一に考えなければなりません。自分が感染しないことが、自分だけでなく周りの人を守ることに繋がります。学校では感染防止に配慮した教育活動を進めて参ります。行事等は例年通りではなく、規模を縮小したり、取り止めになったりするものも出てきますが、ご理解をいただきたくお願い申し上げます。また、換気や消毒、座席の配慮等の他、生徒に対して感染防止の指導を行っていきます。感染防止には、何より一人一人の自覚と責任ある行動が大切です。詳細や具体的な内容は、保健だより等でお知らせしますので、ご家庭のご協力もよろしくお願いいたします。

休業期間が長くなったことによる学習のこと、心のケア、感染防止対策等、保護者の皆様のご心配はつきないと思います。従来の形で授業が再開できるのは少し先になりますが、学校でできることに最大限力を注いで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。